

STOP! THE 格差社会 働くもののためのワークルールの実現!

現在の格差社会の拡大は・・・。労働者を踏み台にした景気と企業業績の回復。「いざなぎ景気」を越える景気回復といわれていますが、本当なのでしょうか?果たしてそのことを実感している人がどれだけいるのでしょうか?企業業績の回復の影では、非典型労働者が増加し、低所得層が増大しています。また生活を犠牲にした恒常的な長時間労働が横行しているのです。

だから、連合は

来年7月の参議院選挙までの期間を「格差是正キャンペーン」と位置付け、春季生活闘争、政策課題の実現、組織拡大を一体的に取り組みます。

格差是正に向けた政策

再分配機能の強化

- サラリーマン大増税を撤回する
- 所得税の総合課税化、資産課税の強化など不公平税制を見直す

セーフティネットの強化

- 年金をはじめとした社会保障制度を一括的に改革する
- 雇用保険をはじめとしたセーフティネットを確立する
- パート労働者等の均等待遇を実現する
- 賃金底支え機能を発揮する最低賃金制度を確立する

ワーク・ライフ・バランスの実現

- 労働時間法制を見直す
- 子育て支援、少子化対策を積極的に推進する

「新しい公共」の創造

- 地域市民やNPO等との協働により「新しい公共」を創造する
- 「新しい公共」を踏まえた行政改革を実現する
- 市場万能主義によらない規制改革のあり方を確立する

「再挑戦できる社会」の実現

- 若年者・高齢者雇用を促進する
- パート労働者等の均等待遇を法制化する
- 離職した女性の再就職支援を拡充する

「機会の平等」の確保

- 公的な制度としての無償給付奨学金制度を創設する
- 就学困難な学生への支援を拡充する

格差是正12・6中央行動

12月6日、東京都内で開催された中央行動ならびに総決起集会に連合群馬として10名が参加しました。

中央行動では、厚生労働省ならびに地元出身国会議員に要請行動を行いました。連合群馬は、角田・伊藤・富岡参議院議員、石関衆議院議員をはじめ、自民党8名の衆・参議院議員に要請しました。

総決起集会は、日比谷野外音楽堂で6千名が結集して開催され、構成組織や地方連合代表

より「国会審議が通過すれば大変なことになる。職場・地域からさらなる運動を巻き起こそう」と取り組みに対する意

思表示がありました。

その後、ストップ!・ザ・格差社会を掲げ国会請願デモを行いました。



富岡参議院議員に要請書を手渡す参加者



集会終了後のデモ行進



具体的な連合群馬の取り組み



～街宣活動で世論喚起を～

連合群馬は、10月～11月に格差是正キャンペーンの世論喚起の活動として、街宣活動を行いました。

また、11月28日～12月1日にかけて12地協によるリレー街宣や駅頭ビラ配布行動で、県内全域でPR活動を行い12月6日に開催された「格差是正12・6中央行動」へつなげました。

地協車も大活躍!



桐生地協



訴える長崎県議会議員



高崎地協